

# 蔵地台地

～ 「夢」と「高森の心」を育み、  
挑戦し続ける学校 ～

熊本県高森町立高森東学園義務教育学校  
【学校便りNo. 21】 H30. 9. 19 文責：塩村

## 「ドリーム」から「ビジョン」へ ～ 起業家精神、起業家的資質・能力の育成 ～



9月7日（金）・18（火）の5・6校時に、5～9年生を対象に、起業家精神の育成を図るためのワークショップを行いました。これは、キャリア教育の一環として、「起業家精神（チャレンジ精神、創造性、探究心等）」や「起業家的資質・能力（情報収集・分析力、判断力、実行力、リーダーシップ、コミュニケーション力等）」を有する人材を育成する目的で、文部科学省の事業として実施したものです。

今回は、前回の野尻岬さんの講話に引き続き、夢プロジェクト講座の一環として実施しました。内閣府地域活性化伝道師の三角幸三先生を講師としてお招きし、起業するための基本的な考え方等についてご自身の実践を交えてお話をいただきました。先生の巧みな話術や小道具を使ったマジックに引きつけられ、あっという間の2時間でした。

ワークショップの中で、先生から大切なことを2つ教えていただきました。

1点目は、「**主体的に考える**」ことです。普段の授業では正解が1つという場合が多いと思いますが、世の中には答えを出すのが難しい課題がたくさんあります。人口減少問題、地球温暖化問題・・・など。そのような課題はすぐには答えが見い出せませんね。先生は、起業家精神を高めるために、まず、このような課題に**主体的に、積極的に挑戦する姿勢**の重要性を強調されたのだと思います。

2点目は、「**みんなで協力する**」ことです。多くの人と**コミュニケーションを図りながら協力する**ことで、いろんなアイデアがたくさん生まれ、新たな発想につながります。また、協力し合うことで、1人では解決が難しい課題にも立ち向かうことができます。このような積み重ねを通して**起業家的資質・能力が高まっていく**ことを教えていただいたと思います。

これらの授業で学んだことを生かして、今後は児童生徒のみなさん自身がテーマを設定し、まとめたことを発表することになると思います。みなさんのアイデアを生かした発表を楽しみにしています。

<9月7日の様子>



【先生のマジックに興味津々】



【みんなでブレインストーミング中】



【発表の様子】